

面で酸化したものと思われる。我々も、よりSn濃度の高い試料ではSnO₂ができるを見出したが、表面の研磨によりSnO₂は減少し、試料表面にのみ存在している事がわかる。

5. 結 論

- i) Al中に固溶したSn原子のメスバウワースペクトルは、室温のB_aS_nO₃に対し、+2.3mm/sec. の位置にある。
- ii) 急冷により+2.2mm/sec. の位置にピークを生じますが、これは空孔または二次欠陥と結びついたSnによるものと考えられる。(1974年11月26日受理)

711

- 2) K. Sørensen, G. Trumpy : Phys. Rev. B 7 (1973) 1791
- 3) W. Mansel et. al. : Phys Rev. Letters 31 (1973) 359
- 4) C. A. Stickel, R. H. Bush : Met. Trans. 2 (1971) 2031
- 5) 村上, 那須, 伊藤 : 日本金属学会70回大会予稿集(1972)29
- 6) V. V. Chekin : Fiz. Met. Metalloved 30 (1970) 1301
- 7) H. Kimura, R. R. Hasiguti : Acta Met. 9 (1961) 1076
- 8) H. Kimura, R. R. Hasiguti : J. Phys. Soc. Japan 18 suppl. 3 (1963) 73
- 9) 鈴木, 菅野, 福永 : 軽金属22 (1972) 576
- 10) 佐野 : メスバウワー分光学 (講談社)
- 11) M. Hansen : Constitution of Binary Alloys (McGraw-Hill)
- 12) H. K. Hardy : J. Inst. Metals 80 (1951/52) 431
- 13) S. Nasu et. al. : J. Phys. F 4 (1974) L24

参 考 文 献

1) S. Nasu, Y. Murakami : Phys. Stat. Sol.(b)46(1971)

次 号 予 告 (3月号)

都市における災害・公害の防除に関する研究 小特集(その4)

	巻頭言	所長 武藤義一
特集 1	小特集(その4)の発刊に当って	川井忠彦
特集 2	都市環境の汚染計測防除に関する研究の計画概要	河添邦太郎
” 2.1	大気上の窒素酸化物の濃縮と迅速定量法	早野茂夫
” 2.2	工場廃水中の有機汚染物質の吸着除去	河添邦太郎
” 2.3	河川における汚染物質の拡散の研究	鈴木基之
特集 3	都市情報の総合的収集処理に関する研究概要	尾上守夫
” 3.1	非常災害対策用広域多点情報収集システムに関する研究	安田靖彦
” 3.2	多次元画像情報処理による都市情報の処理に関する研究	尾上守夫 高木幹雄
” 3.2.1	多次元画像情報処理による都市情報の処理	
” 3.2.2	光ヘテロダイン方式による汚染物質分布の測定	藤井陽一
” 3.3	巨大構造物の破壊予知情報の収集と標定に関する研究	山口楠雄
” 3.3.1	多チャンネルA E 標定装置の開発	
” 3.3.2	材料のA E 特性	鳥飼安生
特集 4	都市災害・公害の最適防護システムに関する研究計画概要	川井忠彦
” 4.1	大震火災時における住民避難の最適化	藤田隆史
” 4.2	大気汚染最適制御の一方	大島康次郎
” 4.2	建物周辺に発生する強風に関する研究	勝田高司 村上周三
” 4.3	災害・公害に対する電力系統の信頼度	
研究室紹介	木内研究室	河村達雄 原島文雄 木内学

正 誤 表 (1月号)

頁	段	行	種 別	正	誤
9	左	5	本 文	名づけたものである,	名づけたものである.
10	”	15	”	Photovoltactor	Photovo tactor